

第46回ITER 機構職員募集説明会でのQ&A

1. 日時・場所

平成23年2月18日(金)～20日(土) 10:00 ～ 17:00

全米科学振興協会(AAAS)年次総会 2011、JAEA 展示ブース

(ワシントン DC コンベンションセンター)

2. 来訪者:約10名

3. 説明概要:

ワシントンDC コンベンションセンターにて開催された全米科学振興協会(AAAS)年次総会2011のJAEA展示ブースにおいて、日本人来訪者に資料を配布し、イーター計画の説明およびイーター機構職員募集の案内を行いました。

全米科学振興協会(AAAS)は科学誌Scienceの出版元であり、年次総会には数千人の科学者、政策担当者、ジャーナリスト、学生、一般来場者が訪れました。JAEA展示ブースには、3日間で約800人の来訪者がありました。(ITER協力調整グループ 上野)

4. 主なQ&A

Q:イーター建設予定地のカダラッシュはどこにあるのですか？

A:イーター建設予定地は、南フランスのプロバンス地方にあるフランス原子力庁(CEA)カダラッシュ研究センターに隣接しています。最寄りのマルセイユ・プロバンス空港からカダラッシュまでは70 kmほどあり、車で1時間程度かかります。カダラッシュの近くの町としては、南西に40 kmほど離れたところにエクサンプロバンスがあります。

Q:アメリカに住んでいる日本人の場合、どのように応募したらよいのですか？

A:ITER 機構職員への応募は、ITER 機構の職員募集のホームページを通じて Web 上で行います(<http://www.iter.org/Pages/Jobs.aspx>)。また、面接はインターネット回線を用いたビデオ面接ですので、アメリカから面接を受けることが可能です。

Q:フランス語が話せることは、必須ですか？

A:イーター機構における公用語は英語です。フランス語は必須ではありません。

ただし、職種によってはフランス政府当局や地元との折衝が必要となりますので、フランス語が必須条件となる場合もあります。この場合は、募集時の Job Details にその旨の記載があります。

イーター機構の職員や家族は、現地で無料のフランス語のレッスンプログラムを受講す

ることが可能です。

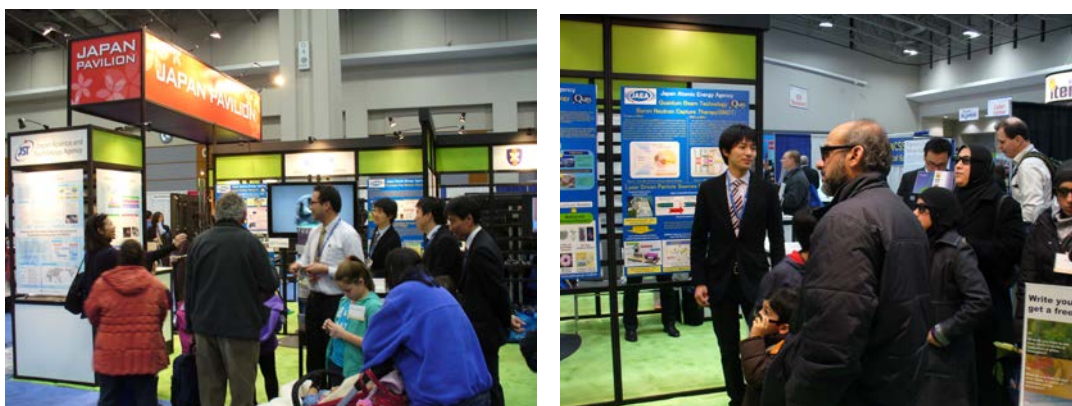
Q: イーター機構職員に応募するとき、核融合に関する職務経験は必要でしょうか。核融合の物理や工学とは関係ない分野でも職員募集はありますか？また、事務職も募集があるのでしょうか。

A: ITER 機構が募集するポストは、核融合に関する研究実績がある研究者・技術者ばかりでなく、機械系、電気系の技術者、プラント建設の経験を有する技術者、国際プロジェクトの経験者など、幅広く人材を求めています。また、人事や財務、契約などの事務系の職員も募集しています。募集ポストの Job Details に記載された職務経験や専門性をご覧いただき、ご自分の職歴・専門性に合致するポストに積極的に応募して下さい。

現在募集中のポストについては、以下のページをご覧の上、ご確認下さい。

イーター機構 職員募集のページ(英語):

<http://www.iter.org/Pages/Jobs.aspx>



AAAS2011 における JAEA 展示ブースの様子